

### アオリイカの魅力って...

#### アオリイカ【ツツイカ目・ヤリイカ科】

先号に続いてアオリイカ第2弾です。スルメイカ・ヤリイカ・マルイカ・スミイカ…と種類たくさん、漁獲方法も様々ですが、アオリイカほどアングラーの闘争心に火をつけるイカはいないですね。エギをいかに生きているエビのように見せられるか。この駆け引きがたまらない魅力なのでしょう。

普段は数尾の群れか単独行動で、海藻や岩かげで擬態しながら獲物の通過を待ちます。興味を持った獲物にホバリングで近づき、触腕と呼ばれる長〜く伸びる腕を使って捕獲し、引寄せたら他の腕で掴んで食べる、という具合です。あまり急激に仕掛けをしゃくるとイカがびっくりして逃げてしまうので、竿さばきの修練が必要です。

アオリイカのオスとメスは体表面の斑紋で見分けることができます。真ん丸模様がメス、細長い楕円模様がオスです。腕は全部で 10 本ですが、よく見ると長さが 2 本ずつ 5 種類に分かれています。漏斗を下にしてイカを置いたとき、一番上に位置する最も短いものが第 1 腕、次に第 2 腕、次の第 3 腕が最も大きく、ホバリングする時にオールのように動かします。次が触腕で体の 2 倍ほどの長さ伸びて獲物を捕まえます。そして一番下の漏斗に近い腕が第 4 腕で、これは交接腕と呼ばれ、オスが精子カプセルをメスの体内に挿入する際に使うものと言われています。

釣れたてを刺身にしたら美味しいのは勿論ですが、1 日置くと甘み・舌触りともに絶品となりますので、一晩我慢しましょう。



釣りたては濃褐色の斑紋があります

### 今月のおすすめ釣魚

#### 7月休日の潮回り【横浜調べ】

1日(日) 8:46干潮(25) 16:07満潮(169) 中  
8日(日) 7:07満潮(173) 13:46干潮(46) 中  
15日(日) 8:27干潮(52) 15:57満潮(153) 若  
16日(月) 9:13干潮(42) 16:29満潮(163) 中  
22日(日) 6:15満潮(185) 12:54干潮(31) 中  
29日(日) 7:31干潮(48) 15:20満潮(158) 若

#### こんな魚が釣れてます

中層にいるサバにさえぎられ仕掛けが深場に届かないそうです。イトヨリ・メジナ・シロギスが釣れてます。68cmのヒラメが釣れました。



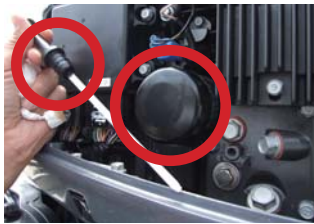
### 安全航行をいたしましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

### 今月のギャラリー



観賞魚として人気のキンギョハナダイ



レベルゲージとエレメント

### 海の生物ワンポイント

#### キンギョハナダイ【ハタ科】

金魚のような鮮やかな色合いで、日本沿岸にいるハナダイの中で最もポピュラーな種です。体長は10cmほどで浅場から深場まで岩礁域に生息し、潮流時に群れています。まるで花が咲いているかのようです。食用種ではないので釣れたらリリースしましょう。

#### 今月の出艇数

H24年5月16日~H24年6月15日

69艇

#### 今月の夜間係留数

H24年5月16日~H24年6月15日

8艇

#### 保管場所空き状況

平成24年6月25日現在

5艇

### トピックス

最近では地震・津波・竜巻などによる大きな被害が目立ちますが、積乱雲が発達しやすいこの時期、皆さんにとって最も恐ろしいのが雷ではないでしょうか。大海原に孤立したプレジャーボートは雷の標的になりやすく危険です。また急に突風を伴って時化る場合が多いので、遠くに音を聞いたら急いで帰港して下さい。

### Q. オイル点検の注意点は?

A. 4ストロークの船外機やディーゼルエンジンは定期的な点検とオイル交換が必要です。オイル量はレベルゲージで測り、上下のライン内にあることを確認してください。極端に少ないときは点検・補充が必要ですが、船のエンジンは比較的目視しやすいため、オイル漏れは気がつくでしょう。問題は漏れたりしていないのに少ない時です。これはエンジンの摩耗が著しいために燃料と共に燃焼しているため、放っておくと“焼きつき”の原因になります。また、多すぎるのも問題です。シール類を傷めるため、オイル漏れやパワーダウンの原因になる他、シリンドーガスケットの破損も考えられるので、業者に相談しましょう。エレメントの錆にも注意が必要です。

### 指定管理者からのお知らせ

#### ベストシーズン到来です

「梅雨明けしたら船に乗ろうかな…」とお考えの方、ちょっと待って下さい。灼熱の太陽の下、日陰の無い船上は、干物の干し場にもならないくらい暑いのです。梅雨といっても毎日雨が降る訳ではありません。秋谷の海にとってこの時期は、穏やかな海況が多く、チャンスなのです。天気図をしっかり確認すれば遠征も可能です。夜間係留が人気の時期ですので、ご希望される方はお早めにどうぞ。

お問合せは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

### 今月の事故

接触等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件